

令和 6 年度 第 4 回 南箕輪村地域公共交通協議会
議 事 録

日 時：令和 7 年 3 月 19 日(水) 13:30～14:30

会 場：南箕輪村役場 3 階 第 1・2 委員会室

議 題：

1. 開会

- ・佐々木副会長より開会の辞

2. あいさつ

- ・藤城会長よりあいさつ

●藤城会長
(南箕輪村長)

令和 5 年 4 月から地域公共交通計画の策定を進めて来て、パブリックコメントも終わり、本日、計画の承認までもっていければと考えています。皆さまの積極的なご発言とご協議をお願い申し上げます。

3. 協議事項

(1) パブリックコメントの結果について

- ・事務局（清水主査）より、令和 7 年 1 月 30 日～2 月 28 日の期間で実施した南箕輪村地域公共交通計画（素案）に対するパブリックコメントの結果について、配布資料に基づいて説明
- ・補足説明と質疑応答は以下の通り。

●SCOP 富樫
(受託事業者)

目標値の部分で補足する。1 つは 6,930 万円を 7,000 万円としたところだが、なぜ元の数字が 6,930 という小刻みなものだったかという、現在の投入費用 6,300 万円の 10%増ということで設定したのだが、前回会議で 10%という数字設定を外したところである。そのなかで、6,930 という小刻みな数字だけが残ってしまうことに違和感があったので、目標値という大掴みの数字ということで 7,000 万円に切り上げている。もうひとつは、目標収支率を 15%としているところである。これは新しい施策を実施するなかで、ベースの値がないため、市町村が運営するコミュニティバス等の一般的な、経験的な数値ということで 15%としたものだが、実際に次年度路線設計などをするなかで、利用者数や運賃なども試算してみないと分からない数字といえる。したがって、次年度の詳細の検討に基づいて、目標値を改めさせてもらう可能性もあるので、ご承知おきいただきたい。

また、パブコメの対応ではないが、計画書の中身を少し調整した点があるのでご報告する。前回会議のご意見のなかで、山崎委員からの指摘で

●藤城会長
(南箕輪村長)

乗合タクシーの検討が今後も続くのか、見送るのかがはっきりしないということだったので、前回の答弁の通りだが、高齢者等の交通不便者への中心的な施策はタクシー助成という結論だということにし、乗合タクシーは今回の検討では見送りということを明記した。

ご意見ないか。なければ、パブリックコメントについては以上とする。

(2) 南箕輪村地域公共交通計画の策定について

- ・事務局より、パブリックコメントの結果を反映したこの内容で承認をとりたい旨、規約上は参加委員の過半数をもって承認となる旨を説明。

●藤城会長
(南箕輪村長)

採決ということになるが、その前にご意見などはないか。

●山岸委員
(長野運輸支局)

ひとつご案内だが、今回の計画に位置づける通学通院支援バスはフィーダー系統の補助を受けての運行ということを見据えているが、補助要件のなかに「新規性要件」というものがある。この補助金の要綱が3/14に改定になっており、これまでは地域公共交通計画に位置づければ、新規性に合致したが、改定後は単に計画に位置づけるだけでは要件には当たらず、実証運行やルートの見直しなどが必要になるのでご留意願いたい。

●藤城会長
(南箕輪村長)

情報提供ありがとうございました。次年度申請等するなかで、確認しながら進めていきたい。その他になれば、承認をとりたいと思う。賛成の方は挙手願いたい。

●一同

全員挙手

●藤城会長
(南箕輪村長)

それでは、南箕輪村地域公共交通計画はこの案をもって、成案とする。

(3) その他

●清水主査
(事務局)

JRバス関東さんから、高遠線の維持について説明したいとのことである。補助取得にあたり、沿線市町村の同意が必要とのことである。

●西津委員
(JRバス関東)

配布資料に基づき説明。要旨としては以下の通り。
高遠線は、南箕輪村の上伊那農業高校を起点とし、飯田線に接続し、高遠に至る路線である。利用者数はコロナ禍で大きく減少し、回復傾向があるものの、戻りきっていない。遠隔点呼による経費削減など努力しているところだが、費用については、約4千万の赤字で、自社で負担している。高校生の通学のためには必要な路線であり、会社としては何とか

● 藤城会長
(南箕輪村長)

維持していきたい。そのために補助の取得に向けて動いていくものである。この会議において、承認をお願いしたい。

● 一同

私自身も利用させてもらっており、このバスで助かっている。この路線については、国・県の補助を受けながらやっていくということでご承認いただきたい。

● 藤城会長
(南箕輪村長)

異議なし

これで承認とする。

4. その他

- ・ 特になし

5. 閉会

- ・ 佐々木副会長より閉会の辞